

平成 17 年 12 月 16 日  
沖 縄 総 合 事 務 局

「地域密着型金融に関する意見交換会」の開催概要について

沖縄総合事務局では、金融庁の策定した「リレーションシップバンキングの機能強化に関するアクションプログラム（平成 15 年～16 年）」に基づき、沖縄県内の金融機関が取り組んだ中小企業金融の円滑化等の「特色ある取組等」を紹介するとともに、金融機関相互のノウハウの共有促進を図ることにより、地域密着型金融の一層の促進を図ることを目的に「地域密着型金融に関する意見交換会」を開催しました。

記

1. 開催日時

平成 17 年 12 月 5 日（月） 10：00～12：00

2. 開催場所

沖縄総合事務局内会議室

3. 参加者

金融機関関係者、商工団体関係者、当局職員等

4. 会議概要

基調報告

「金融機関の取組実績等について」 （沖縄総合事務局財務部金融監督課長）

集中改善期間における特色ある取組等の事例発表

「新しい情報開示手段」他 （琉球銀行）

「新しい中小企業金融への取組強化」 （沖縄銀行）

「創業・新事業支援機能等の強化」 （沖縄海邦銀行）

「経営改善支援に係る取組状況」 （コザ信用金庫）

5. 意見要旨

融資先の経営改善は良い事だが、まだレアケース。

リレーションシップバンキングの視点から地方の振興に努めてもらいたい。

当座の資金が調達できれば浮上するような先には、積極的に需要に応じてもらいたい。

銀行は中小企業の声をもっと拾ってもらいたい。

以上